

ベルポニュース

2020年(令和2年)秋冬号

特定非営利活動法人社会教育団体ベルポ会

福岡市博多区西月隈 3 丁目 8-11
TEL:092-441-8059 FAX:092-452-5643
e-mail: bellpol@leo.bbq.jp
URL: http://www.bellpo.fukuoka.jp

友好都市交流「2020瀋陽佐世保青少年絵画交流展」開催

瀋陽市人民対外友好協会と社会教育団体ベルポ会は、2019年12月に友好都市交流「佐世保瀋陽児童友好絵画展」を佐世保市博物館島瀬美術センターで開催。この事業は2021年に佐世保市と遼寧省瀋陽市姉妹都市締結10周年を迎えることから、キックオフ事業として始動。今年の8月には瀋陽側の展覧会に佐世保市から代表団を派遣して交流する予定でしたが、新型コロナの影響で延期となっていました。展覧会は11月28日～12月4日迄瀋陽市図書館アートギャラリーで開催され、11月28日は同会場多目的ホールと佐世保市中央公民館講堂をオンラインで繋いで開幕式が行われました。瀋陽側は主催者代表の王晶瑩瀋陽市人民政府外事弁公室主任・同市人民対外友好協会秘書長、来賓代表片江学巳在瀋陽日本総領事が、佐世保側は主催者代表の鶴ゆかりベルポ会理事長、来賓代表で西本眞也佐世保市教育長がビデオメッセージでお祝いの言葉を。朝長則男佐世保市長からも祝辞が届き、中島勝利佐世保市企画部長がご出席下さいました。福岡のベルポ会ボランティアメンバーも駆けつけて賑やかに。鶴理事長の挨拶は、最所純子佐世保支部事務局長ご家族が中国語通訳を担当し、安井千賀佐世保支部長のお孫さんが所属するチームブラックベリーと瀋陽側代表児童のパフォーマンスは楽しい歌やダンスで華を添えました。佐世保支部学生ボランティア佐藤光君(中2)の代表学生挨拶はビデオメッセージで放映を。開幕式の模様は瀋陽市と佐世保市の双方でTVニュースや新聞で報道されました。



来年の友好都市10周年へ向け、佐世保市でもオンライン時代の新たな交流の幕開けとなりました。



片江総領事(中央右)が絵画を観覧



西本教育長



(左) 王晶瑩瀋陽市外事弁公室主任・人民対外友好協会秘書長
(右) 鶴理事長と通訳の劉麗さん、生花は最所純子事務局長



佐世保側は佐藤光君、瀋陽側は李坤君(南京一校長白島一キャンパス)が代表挨拶



(上)チームブラックベリー
(下)平和区南京一校
長白一校学生

<参加者の声を転載いたします>

●今日の瀋陽市佐世保市の交流はコロナで互いに直接交流が出来ずとも心の交流・心の中は通っていると深々と感じました。

●世界中がコロナで分断される中、オンラインを使って両都市が繋がって児童友好の絵画展が開催される意義は大きな事と実感しました。鶴理事長の「真のグローバル化において相手に興味を持つ好奇心が大切」との言葉に感動し、中国が近くになりました。

●国を越えて子ども達のダンスや挨拶、全てに感動しました。是非、機会があれば瀋陽市に行ってみたいです。



早速、劉元昌
九州地区中国
学友会会長と
繋がりました!

広がるICT(情報通信技術)の波

志免町の夏休みの子どもの居場所「志免町地域子ども教室チャレンジひろば」のコーディネーターの方々に、コロナ禍の今後を考慮したZOOMの勉強会を依頼され、鶴理事長を講師に9/29・30、11/17の3回行いました。皆さん初めての体験にドキドキワクワク。今後の活用に意欲的でした。(ベルポ会事務局員 助村千代子)

【東アジア交流の歴史を学ぶ】



当会活動をご支援頂く
李相鎬民団福岡県地方
本部団長(右)から、11
月に着任された李熙燮
駐福岡韓国総領事(左)
をご紹介頂きました。



9月27日大牟田市甘木山公園で行われ
た「徴用犠牲者慰霊祭」に参加。先人
を敬う気持ちが次の世代に引き継がれ
ていることを感じました。(民団福岡県
地方本部・在日コリア大牟田共催。
兎判根 在日コリア大牟田代表(中央))

日清講和記念館展示室



11月8日民団福岡県地方
本部主催の関門海峡ウォ
ーキングスタディで、北部
九州の歴史的役割を認識。

朝鮮通信使上陸港留の碑



下関唐戸市場

【様々なジャンルでオンライン交流が広がりました】

上海白玉蘭会



9月29日に上海と日本の東京・岡
山・福岡をオンラインで繋いで、
上海白玉蘭会が行われました。
当初は4月に東京で開催予定でし
たが、新型コロナの影響で今回の
開催に。沙海林上海市人大常委会
副主任・市対友協会長、張小松上
海市外弁主任・対友協常務副会長
と日本側受賞者代表での、更なる
発展へ向け有意義な交流でした。

北京市手芸交流



12月10日北京側ニュースでは
製作した作品も紹介されました。

北京 NGO のお誘いで手芸交
流に参加して海外 13 ヶ国と
の交流、世界がとても身近
に感じられました。仕事に
復帰したい主婦の悩みも共
通する部分があると思いま
すが、このように様々な国
からのアドバイスや意見交
換はとても大事なことで
あります。私だけの一品！
皆さんと楽しく作成しまし
た。(東福岡支部 武田淑子)

中国共産主義青年団北京市委員会と「青年が社会をより良い方向へ導く」オンライン交流を重ねました



9月10日、今年から北京市で始まった
家庭ごみ分別をテーマに、福岡市と近
郊の取り組みについて弥生公民館で交
流しました。福岡市で長年福祉に関わ
られた山本都美子弥生校区社会福祉協
議会会長が、地域コミュニティのごみ
処理事業詳細について解説(写真左)。
福岡市からは濱田葉子国際交流課主査
が参加されました。



10月10日にオンラインで四ヶ国
を結ぶ会議に参加しました。最も
興味深かったのは、中国人講師の
指導のもと、京劇の面を彩色する
企画でした。参加者が異地域に居
ながら、同一目的を同一時間に行
なう体験は、絵を描くことを職業とする者には大変に貴
重なものとなりました。(画家 原野啓次)



10月28日北京友好都市国際青
年オンライン交流に24ヶ国の青
年が参加しました。開幕式では
山田彰子さんと家永瑠依さんが
佐賀城前で撮影したユースキャン
プ活動方針が放映され、分科
会「若者の貧困改善」では鶴理事
長が英語でプレゼンをしました。

キッズボランティアが オンラインピザ講座受講



ピザ作りに参加して初めて生地
をこねたり具材を並べたりしまし
た。オンラインで参加して作った
ので分からない所もあったけれ
ど楽しく作れました。みんなで一
緒に作ったピザはとてもおいし
かったです。(ベルボ会キッズ
リポーター 小山華奈・萌々)



お別れの会にはユリ子先生を偲んで、
沢山の教え子が作品を持参されました。

9月29日、今年2月永眠された
古賀ユリ子先生(福重公民館子
ども絵画教室主宰)の御子息
古賀亮至様が、「母が大切に
していた国際交流と児童絵画振
興にお役立てください」と真
心の寄付50万円をベルボ会事
務局へお届け下さいました。
誠に有難うございました。

編集後記 ベルボ会の活動を通して・・・子供たちの成長や国際化を目指すボランティアに携われることに喜びを感じます。地元地域
活性の一助となればとも。先ずは自分が成長との思いで、パソコンも買って苦手な事に挑戦の日々です。(佐世保支部 遠藤佳子)
老若男女を問わず交流と成長の場として、スタッフの方々の生の声を掲載しました。みなさま、これからもよろしくお願い致します。